



10 7

第30回JAけねべつ
B&Wショウ

10 25

JAけねべつ
秋の収穫味覚祭



10 20 第7回
手つなぎふれあい会



10 4 JA計根別女性部
クッキングフェスタ

新企画

“秋の収穫味覚祭”特売品
などを揃えて大好評

J A計根別

秋の収穫味覚祭

旬の果物や特売品を揃えて大サービス



玉ねぎ詰め放題!! もう限界!!



大人気の竹ボーキ!! 1時間前から70人の行列



秋鮭、じゃがいも地方発送承ります!!



売り切れ御免!! 秋鮭500円



寒い日はやっぱり ぶた汁、だね!!



長靴も大特価!! 1,500円でどーぞ!!

J A計根別では、組合員皆様へ日頃の感謝の気持ちを込めて、十月二十五日、農協事務所裏（芝生）にて秋の収穫味覚祭を開いた。

秋の収穫味覚祭は、昨年度までのオータムフェアに代わり、新たな企画で開催された。

今年の目玉は、竹ぼうき、長靴、秋鮭などの特売。特売品を買い求める組合員で会場内に長蛇の列が出来るほどでした。さらに、牛乳・乳製品消費拡大コーナーやAコープによる特売など盛り沢山の内容にて来場者からも好評でした。

最後に、本年度から開催された「秋の収穫味覚祭」ですが、次年度も組合員さんや地域皆様の期待に応えるイベントとして継続されることを願っています。



インチキ手品で大爆笑!!



参加者から感謝の言葉が贈られました



参加者全員で「ふるさと」合唱



それでは「いただきます」!!

今年も元気に55名が参加 美味しい料理と 余興に大満足

第7回手つなぎふれあい会



今年のお弁当も
見事な仕上がりでした

最後は、水沼会長から「また来年も元気でおいししましょう」との挨拶で無事に閉会となりました。

恒例となった参加者全員による「ふるさと」の合唱。参加者が目を細めて歌詞カードを見つめ、それぞれが真剣な表情で歌っていました。

手つなぎの会では、今年で第七回目となる「手つなぎふれあい会」を十月二十日中標津町交流センターにて盛大に開いた。
この日は、計根別地域のおじいちゃん、おばあちゃん五十五名が出席。会員自らが前日より仕込みを行い、豪華な手料理で参加者を歓迎。心のこもった美味しい料理を食べて参加者も大満足。お腹も満たされた頃には、ビンゴゲームとスロットボールで軽い頭と体の運動。そして、みなさんお待ちかねの余興の時間、今年は農協女子職員によるインチキ手品で会場は大爆笑、ふれあい会を大いに盛り上げてくれました。



「ナイスショット!!」ボールの行方を見守る参加者

食事バランスで健康増進を図る



J A中標津、J A計根別、J A標津三J Aの主催により、十月二十八日ウエディングホール寿宴にて酪農講演会を開いた。

講演会は、三J Aの女性部員を中心として約百五十名が参加。講師には、医学博士・管理栄養士である本多京子氏を招き「元氣ときれいを保つ食事」をテーマに健康管理を考えた食事の工夫や基本を学んだ。

また、近年の統計から平均寿命が下がっていること

を示され、健康年齢と肉体的年齢を考えることが重要と講師から話された。具体的には、食事内容(バランス)を考えて血管年齢、骨年齢、腸年齢の改善を図り、元気で健康な身体を保って欲しいとのことだった。

最後に、本講演会では牛乳・乳製品を使った料理や調理方法を学び、食事のバランスで健康管理を考えさせられる貴重な講演会となりました。



講師：本多京子氏



えふ・すういーる

**厳しい生産調整を学び、
自分に出来ることは一日1ℓの牛乳消費**

えふ・すういーる交流会

十月十日、えふ・すういーるでは、北星学園大学四年生の東海林未来さんとの交流会を開いた。

東海林さんは、今年九月に実際の生産現場にて生産調整の事を学び、卒業論文を書き上げようと久保伸一さん宅(上標津)へ酪農実習に入りました。また、実習期間中にえふ・すういーるの活動を知り、女性酪農後継者の話しにも興味を持ち始めたそうです。

酪農実習を終えた数日後、期待していた交流会が実現。この日は、えふ・すういーるのメンバーが、ざんぎ、かに玉、ポトフ、バウンドケーキ、プリンなどを持ち寄り、とても美味しい豪華な手料理で東海林さんを歓迎した。

その後、東海林さんからの希望もあり、自己紹介や飼養頭数などをメンバー全員に聞くこととなった。さらに、東海林さんから「質問してもいいですか?」と話され、①生産調整を実感していますか?②昔も今みたいに牛乳を捨てていたのですか?③これからの農業に不安はないですか?など、食事をしながらの質問にも快く答えるメンバーでした。

最後に、東海林さんは生産調整による牛乳の廃棄や生産抑制という現状を知り、今の自分に何が出来るのかを考え「飲む事」「料理に使う事」で一日1ℓの牛乳を消費しようと思いついたそうです。



東海林さん(前列右から2番目)を囲んで記念撮影

温泉地で秋の味覚と

紅葉を楽しむ秋季旅行

JA計根別

年金友の会

年金友の会では、会員四十五名の参加により、十月三〜六日の四日間にて秋季旅行を開いた。

旅行初日は、目的地となる登別温泉へと向かい、バスでの移動中に天間街道から見渡す日高山脈の絶景と軽種馬牧場の景観に感動。二日目は、オロフレ峠、細川記念館、ニツカ会館を見学。さらに、仁木町にてくだもの狩り（ぶどう、りんご）を楽しみ、宿泊地の小樽に到着。三日目は、旭川ラベンダーヒルズと層雲峡から観る大雪山の紅葉を満喫。この日



登別地獄谷でガイドの説明を聞く参加者



仁木町でのぶどう狩り!!

最後に、今年の秋季旅行も天候に恵まれ、参加者はとても満足された様子、日に日に元気を取り戻してきただように思えます。また、次年度も楽しい旅行を企画しておりますので、会員皆様のご参加を宜しくお願い致します。



石原裕次郎記念館を見学
大満足の参加者



細川記念館前の銅像「熱唱」を囲んで

健康管理指導を受ける組合員家族30名

生活習慣病検診結果説明会

最後に、この結果説明会も例年参加者が多く、自らの健康管理を考えるうえで、一人でも多くの方々に巡回ドックを受診され、結果説明会に参加して頂けることを願っています。



自らの健康状態を確認する参加者

中標津町保健センターの保健師一名を招いて、近ごろ耳にする事が多くなった『メタボリックシンドローム』を中心とした内容となった。保健師は、参加者自らが今自分の体がどのような状態なのか?を理解してもらうために、基準数値と自分の数値の比較から講義を進めた。さらに、牧草収穫時期などの繁忙期に多く摂取してしまう缶ジュースやペットボトルジュースの話も提供された。ここでは、ジュースに含まれる糖分値が示され、予想以上に多く摂取している糖分量を改めて知り、参加者はとても驚いていたようです。



別海町保健師の島澤さんによる検査項目説明

計根別農業協同組合では、巡回ドックを受診した組合員さんとその家族を対象として、十月十七日午後から農協第二、三会議室にて生活習慣病検診結果説明会を開いた。

説明会は、結果説明会の参加を希望する三十名の組合員、家族が出席。講師には、別海町保健センターの保健師五名、

30年の歴史に刻まれた 記憶に残るB&W



団体戦は本別酪農同志会が圧勝
第30回JA計根別B&Wショウ



牛も寒さで背中を丸めたチャンピオン戦



審査員：福屋栄人氏

計根別農協乳牛改良連合会主催による第三十回JA計根別B&Wショウが十月七日農協共進会場で開催された。

当日は、低気圧の発達により台風並みの暴風雨。出品者も寒さに耐えての共進会となった。審査員には、恵庭市の福屋栄人氏（酪農家）を迎え、正確かつ迅速な審査が行われた。

ショウは、降りしきる雨のなかスムーズな牛の出し入れなど、会員・各同志が協力し合いショウを見事に成功させた。このことが会員の自信へとつながり、今後の乳改連をさらに成長させていくことと思います。

結果は、シニアグラントチャンピオンに蛭田健太郎氏所有のヒルタビュー ジュリアナ カスミ号、ジュニアグラントチャンピオンは権随直美氏所有のビューティートップ グルーズ ジョーダン号がそれぞれタイトルを獲得しました。

最後に、今年度は各団体の協力により、市街地の人や子供達に酪農を理解してもらうため、計根別農協職員親睦会や中標津農業高校がミルクプリン販売、青年部がミルクメイクと牛乳の無料配布、えふ・すういーのクラムチャウダーなど、各種イベントや牛乳の消費拡大運動がB&Wショウを大いに盛り上げてくれました。



雨でも楽しい共進会
本別地区



「頭はこの牛か？」と
入賞牛を見つめる出品者



えふ・すういーの
「クラムチャウダー」
出来上がり!!



可愛い二人のデイリークイーンからトロフィーが授与され、大喜びの林満治さん（本別）

(シニアグラントチャンピオン)
ヒルタビュー ジュリアナ カスミ
(シニアリザーブチャンピオン)
ビューティートップ ラデュック チャンプ
(ジュニアグラントチャンピオン)
ビューティートップ クルーズ ジョーダン
(ジュニアリザーブチャンピオン)
ラッキーファーム ロンリー セプテンバーチャップリン

蛭田健太郎
権随 直美
権随 直美
漆原 俊之

【同志会別団体戦】 1位 本別酪農同志会 186.9点
2位 大成酪農同志会 110.0点 3位 東部地区同志会 78.4点
4位 養老牛乳牛改良同志会 52.9点 5位 上標津同志会 40.8点

1部1位 ラッキーファーム ロンリー セプテンバー チャップリン
2部1位 メルティリッジ ベルパス エミリー
3部1位 アンチマナー ミックス セプテンバー
4部1位 ラッキーファーム ミックス ボーレット
5部1位 ビューティートップ クルーズ ジョーダン
6部1位 フォレスト ヒンペルスター チャンピオン
7部1位 フォレスト セシリア ジョーダン
8部 出品なし
9部1位 ヒルタビュー ジュリアナ カスミ
10部1位 ヒルタビュー ハティー ポリー
11部1位 フォレスト ビーマンス マフィン

漆原 俊之
本田 正志
本田 敏明
漆原 俊之
権随 直美
林 満治
林 満治
蛭田健太郎
蛭田健太郎
林 満治

乳牛改良と飼養管理を学ぶ

計根別農協乳牛改良連合会 設立30周年記念講演

乳改連では、設立三十周年記念事業として、B & W ショウで審査員を務めた恵庭市の福屋栄人氏を講師に十月七日午後八時から農協会議室にて記念講演を開いた。

当日は、会員や職員ら約三十名が参加。B & W ショウの疲れも残るなか、福屋氏自らの乳牛改良に対する考え方や飼養管理を学びました。

最後に、この日の共進会について福屋氏は『記憶に残る共進会でした』と話され、B & W ショウ三十年の歴史に刻まれるほどの内容として語り継がれることと思います。



共進会を終えて、疲れも残るなか会員、職員の30名で乳牛改良を学ぶ



講師との質疑応答。養老牛地区 株田 宏さん



講師：福屋栄人氏



MS キングステッド チーフエイディーン ET 94点2E

父 ドナンデールスカイチーフ ET

母 エイトキンブレイスターバック エイダ

全姉妹に ショーマー S エリシアET97点

本牛の父パーシュートセプテンバーストームET (200H3067)

アメリカが誇る名牛

ミス キングステッドチーフ エイディーンETの娘が誕生!!

繁殖者フリージアシンジケート

計根別農協では、平成七年よりホルスタインの輸入受精卵の導入(MOE T事業)が始まり数頭の雌牛が誕生しています。最近では、年に十〜二十卵程度の導入が行われていますが、雌牛の誕生はほんの僅かとなっているのが現状です。今回誕生したミス キングステッドチーフエイディーン×パーシュートセプテンバーストームETの受精卵は三年ほど前に四戸で組んだ『フリージア』シンジケートの購入によるものです。『フリージア』は過去に十六卵を導入、念願の雌牛を手に入れることができました。



講師：宮本和秀氏



豪華な料理に大満足の参加者



会場狭しと200名が参加したクッキングフェスタ

3分クッキング宮本氏が 牛乳消費拡大と地産地消を 呼び掛ける

JA計根別女性部クッキングフェスタ

JA計根別女性部では、当地域の農畜産物を活用した料理で牛乳・乳製品の消費拡大や地産地消を呼び掛け、消費者へ地域農業への関心を高めてもらおうと十月四日中標津町立農業高等学校にてクッキングフェスタを開いた。

クッキングフェスタには、キューピー三分クッキングでお馴染みの宮本クッキングスクール校長宮本和秀氏を講師に招き、七品目の料理による試食会と講演会が行われた。

この日は、計根別地域の女性を中心とする約二百名が参加。地場産品を使ったプロの料理に参加者も大満足となった。講演会でも柔らかな語り口で人気を集めた宮本氏は「日本には四季がある、食材の持ち味を活かして調理することが大切」「美味しい料理を作ろうとする努力が重要。技術は劣っても一生懸命作れば気持ちは伝わる」と料理に対する姿勢が話された。

最後に、クッキングフェスタは女性部が何ヶ月も前からイベント内容を検討、イベント数日前には食材の買出しや仕込みなど事前準備に忙しい毎日をごさされたと思います。女性部員の皆様、本当にお疲れ様でした。



参加者とのコミュニケーションを大切にする宮本氏



カボチャとポテトのクリームスープの仕込み
(本別支部)



牛スネ肉とカボチャの肉じゃが風に悪戦苦闘
(大成支部)



カボチャのゼリープリンにチャレンジ!!
(計根別支部)

十勝酪農を学び、フレッシュとの交流を深めた研修会 根室地区女性協フレッシュミズ研修会

十月二十四・二十五日の二日間にわたり『根室地区女性協フレッシュミズ研修会』が行われ、当女性部からフレッシュミズ会長北村かおりさんが参加した。

視察は、帯広方面での牧場視察となり、JAかわにしの中村牧場を視察した。この牧場では、牛の綺麗さに参加者一同声を揃えて「わあ！キレイ！」と叫んでしまうほどでした。畜主の中村さんからは「酪農の良い所は楽しい事も大変な事も旦那さんとできる事」と話された。

次の視察先は、中札内にある思いやりファーム。牛を扱う基本は牛にストレスを与えないことであり「人間が中心ではなく、あくまでも牛が中心」と話していました。

牛舎内では、寝わたりの代わりに砂を敷き、足に負担を掛けない様に「もみがら」を敷かれるなど、牛へのストレス回避を最大限に考慮した管理内容に参加者もとても驚いていました。

二日目は、十勝地区女性協フレッシュミズ部会との意見交換会となり、自己紹介、活動内容、休みの取り方、フレッシュミズについての懇話会となった。ここでは、畑作と酪農の違いはあれど、仕事の大変さや苦勞を共に分かち合える貴重な時間となった。



ムてスブ
視察しレ学
ファームを
思いやり
(中札内)の
牛への回避



研修会に参加したフレッシュ会長
北村かおりさん



清潔感溢れる中村牧場の牛舎

簡単に作れる指編みマフラー大好評

JA 計根別女性部 指編み研修会

十月二十七日、女性部では農協和室にて「指編み講習会」を開いた。養老牛地区の株田敏子さんを講師として指編みのマフラー作りにチャレンジ。

マフラーは、子供のために作る人や参加出来なかった人にも教えるために頑張る人などが積極的に質問していたようです。

また、コツをつかみ始めた部員は、最近あったことや子供の話をしながら、楽しく指編みに取り組み、毛糸一玉使うのに早い人では二十分位で編み終わるなど、簡単にわかり易いと参加者みんなから大好評となりました。



講師を務める株田敏子さん(養老牛)

その後、お弁当と渡辺広美さんが作ってくれた「なんちゃってグラタン」を試食。午後からは、さくらほりきりを利用した作品づくりへ。フラワースープと千代紙を使ったティッシュ箱作りと充実した研修内容となった。



THE FRIEND CONNECTION

保田 博之(大成支部)
S59.9.6生 22歳

- Q1. あなたの趣味は？
A1. ソフトバレー
Q2. あなたの特技は何ですか？
A2. 早起き
Q3. 好みの女性は？
A3. 優しい人
Q4. 将来の目標は？
A4. 堅い経営
Q5. あなたの夢は何ですか？
A5. ポルシェに乗ること
Q6. 友達を紹介してください
A6. 斉藤剛士くんです。
Q7. なぜ斉藤くんを選んだのですか？
A7. お隣さんだから



シリーズ第32弾 逸品館 “ミニATV”



今月の逸品館は、マニアの間で人気急上昇中の“ミニATV”の紹介です。

この逸品は、マシン自体の手軽さとお手頃価格で人気を集め、子供から大人まで夢中になるほど聞いております。計根別地域でも6～7戸の組合員さんが購入されているとか？

このたび取材に協力してくれた組合員さんは「ミニATVで競い合うことが本当に楽しい。マシンの調子が勝負を左右するので、整備する技術も必要なんです。ATVはよく壊れるものだけど、マシンを信頼できないところもまた面白い。ちなみに子供や妻もレースに夢中です」と話してくれました。

これからも家族みんなでミニATVを楽しんでください。

“ミニATV”

排気量	50cc
重量	推定15kg？
製造先	中国製
購入価格	約30,000円(インターネットで購入)

部員30名で親睦を深めたソフトボール大会

青年部では、部員間の親睦を深めようと計根別、西竹支部の担当により、十月三十一日農協グラウンドにて親睦ソフトボール大会を開いた。

当日の天候は晴れ。年齢別（二十代、三十代）にチームを分け、参加部員約三十名で元気にプレーボール。この日のルールは、あくまでも親睦であり「全員野球」を基本に進められ、グラウンド内には十五名の部員が守備に就いた。試合は、鉄壁な守備体制により六回を終えても〇対〇のまま緊迫した試合が続いた。しかし、この均衡を破ったのは七回表。若手チームの連打により二点を先取。その裏、



絶対に負けるなよ!!と必死に攻撃する若手チーム

年配チームも反撃するが一点に抑えられ、このまま九回へと進みゲームセット。

その後は、場所を正美公園に移しての昼食。参加した部員全員で焼肉を囲み、仕事やプライベートの会話で部員間の交流も図られました。



お酒がなくても楽しい昼食会（焼肉）
本当にノンアルコールでした



「おーい!!ガンバレよ!!、と無責任な応援をする
30代チーム

組勘が示す経営状況を学ぶ受講生

第五回酪農ステップアップ講座

計根別農協は、酪農経営の指標となる組勘の理解を深めるべく、酪農後継者や若年層を中心に十月十八・十九日の二日間にわたり第五回酪農ステップアップ講座を農協会議室にて開いた。

このたびの講座には、受講生三十三名が出席。農協営農部の指導により、組勘が示す経営収支のポイントや組勘取引内容の理解を深めるために取引明細の記帳を行った。出席者は、自らの経営を左右する乳代や農業所得などを学び、月毎に変動する乳代や経費が増える農業支出、農業所得に対する家計比率の増加などを改めて知ることとなった。

最後に、以外と見落とし易い乳価の変動や経費の無駄使い、さらには増額する家計費など経営を圧迫する要因を再確認され、十二月から始まる新年度の営農計画書に活かされることを期待します。



組勘から読み取れる経営内容を学ぶ受講生



毎月の組勘取引明細を転記
各項目の支出内容を理解する
受講生



乳代や農業所得を学ぶ
若手後継者

繁殖管理盤を活用しましょう

根室農業改良普及センター

北根室支所

普及センター通信

☎72-2163



乳牛の分娩間隔が1日延びると、1頭あたりの損失額は約1,000～1,200円になります（飼養管理から疾病・繁殖を改善する、田中義春著、デーリィジャパン社）。発情を1周期（約21日）逃すと21,000円の損失になります。それが数周期、数十頭分になると、損失は多額になってしまいます。授精適期牛を把握し、授精のチャンスを見逃さないように、回転式の繁殖管理盤（図1）を上手に活用しましょう。



図1 繁殖管理盤

使う前の準備をしましょう。まず、台帳から経産牛を6つにグループ分けし、表を作ります（表1）。グループの分け方と必要な日付は表1の項目のとおりです。

表1 経産牛のグループ分け（例）

種付け前の牛→エリア①へ

牛番号	分娩日
001	10月23日
002	11月1日

授精1回の牛→エリア②へ

牛番号	1回目の授精日
101	10月1日
102	8月30日

授精2回の牛→エリア③へ

牛番号	2回目の授精日
201	10月10日
202	9月21日

授精3回の牛→エリア④へ

牛番号	3回目の授精日
301	8月29日
302	7月20日

授精4回以上→エリア⑤へ

牛番号	最後に授精した日
401	10月7日
502	6月30日

妊娠牛（妊娠+）→エリア⑥へ

牛番号	最後に授精した日
801	6月3日
802	7月10日
803	5月27日

牛番号を書いた磁石を頭数分作り、表を見ながら盤上に置きます。

置き方（図3参照）

- ① 盤の頂点の目盛りを牛ごとに表1の日付に合わせる。
- ② 表1でグループごとに指定されたエリア①～⑥（図2）の「頂点の目盛り～円の中心」を結ぶ直線上に磁石を置く。



図2 繁殖管理盤のエリア

全ての牛の磁石を並べたら、頂点の目盛りを今日に合わせて準備完了です。発情予定日や妊娠鑑定（以下妊娠）日など、牧場の繁殖状況が一目でわかるようになります。

毎朝1回、1目盛りずつ管理盤を回して当日の日付に合わせ、発情予定や分娩が近い牛、妊娠が必要な牛などを確認します。発情予定の牛は発情徴候をよく観察しましょう。

また、授精、妊娠の陽性確認、分娩があったら、その都度、その日のうちに磁石を各エリアに移動します。



図3 表1より101番（授精1回の牛→エリア②）の配置方法



交通安全情報 NO.75

～ めざせ 安全で安心な車社会 北海道 ～

平成18年11月1日
警察本部 交通部
交通総合対策センター

今回は、警察本部から皆様のところへ情報を発信させていただいております。
今後も、全道的にお知らせしたい情報を発信しますので交通安全に活用いただければ幸いです。

「2年連続ワーストワン返上」 ファイナル作戦を展開

- 実施期間 11月1日(水)から12月31日(日)までの2か月間
- 実施重点
 - ★ 夕暮れ時から夜間にかけての高齢歩行者・自転車利用者被害の交通死亡事故抑止
 - ★ 週末における郊外部国道等での速度超過に起因する交通死亡事故抑止
 - ★ シートベルト非着用による交通死亡事故の抑止



全国的に各都府県が交通死亡事故の発生を抑えている中、北海道は9月下旬から増加傾向に転じ、先週末も信号無視等による事故が多発して、5人の方が犠牲となりました。この結果、10月30日現在、「全国ワースト2位」となり、10月中の月間死者数は、「全国ワーストワン」という状況で、増加傾向に歯止めがかかっていません。

また、下半期の死亡事故の特徴は、「国道、車両単独、若年運転者、最高速度違反の死者が増加」と、ワーストワンを続けていた当時の特徴に類似しており、今後も死亡事故の増加が懸念されます。

年累計死者数(1/1～10/30)

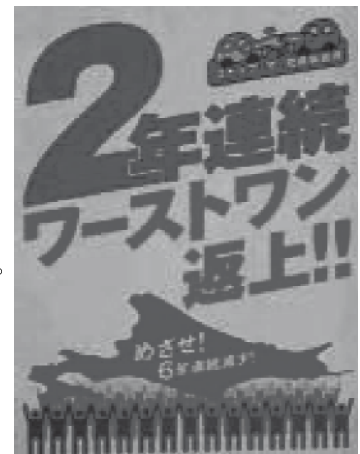
順位	都道府県名	死者数
1	愛知	266
2	北海道	220
2	千葉	220
4	大阪	215
4	埼玉	215
6	東京	201
7	静岡	198
8	福岡	195
8	兵庫	195
10	茨城	189

月間累計死者数(10/30現在)

順位	都道府県名	死者数
1	北海道	37
2	静岡	29
3	神奈川	25
4	愛知	24
5	埼玉	23
6	千葉	22
7	大阪	21
8	茨城	19
9	兵庫	18
10	東京	16

交通事故に遭わないために

- 歩行者・自転車の方は
 - ・ できるだけ明るいうちに帰宅しましょう。
 - ・ 夕暮れ時から夜間にかけての外出は、明るい服装や夜光反射材を身に付けましょう。
 - ・ 道路の横断は、信号を守り横断歩道を渡りましょう。
 - ・ 自転車の方は、暗くなり始めたら早めにライトを点けましょう。
- 運転される方は
 - ・ スピードを抑えて、歩行者や自転車に注意しましょう。
 - ・ 信号の見落としに注意しましょう。
 - ・ 気温の低下により、路面が急変することが予想されますので、冬用タイヤへの交換は早めに行いましょう。



【情報発信係】

愛する人を、愛する大地を守っていく、北海道警察～

根室管内JA役職員ミニバレーボール大会 惜しくも三連覇逃す



JA上春別の3枚ブロック!!
計根別Aチームまさかの敗退



決勝トーナメントで善戦した計根別Bチーム

また、計根別Aチームは、前年、前々年と優勝したこともあり、順調に勝ち上がるものと誰もが信じていた。しかし、一回戦に予選ブロックでストレート勝ちしたJA上春別にまさかの敗退。Bチームも準決勝まで勝ち残りましたが、惜しくも三位に終わりました。

大会には、根室管内各JAや系統機関から九チームがエントリー。当JAからも二チームが参加した。試合は予選ブロック（三ブロック）を勝ち上がった六チームでの決勝トーナメント。計根別A、Bの両チームが決勝へと駒を進めた。

十月一日、根室管内JA役職員会では、役職員間の親睦と体力づくりを目的として、西春別にて第六回ミニバレーボール大会を開いた。



今年も一生懸命頑張りました。計根別A、Bチーム全員で記念撮影

交通事故防止は認知、判断、操作。 全職員で交通安全を宣言

JA 計根別
交通安全職場宣言

この日は、正午から農協事務所前に全職員が集い、道行くドライバーに交通安全を呼び掛けるパンフレットや牛乳が配られた。業務を終えた午後六時三十分から、中標津警察署を招き交通安全職場宣言を行った。職員を代表して初岡久司くん（酪農課）が宣言文を読み上げ、全職員にて交通安全を宣言した。

その後、寺村交通課長より交通安全をテーマとして、中標津町における事故の傾向（スピードの出し過ぎ、交差点事故など）や交通事故防止に必要なこと（認知、判断、操作）などを学びました。

計根別農協では、職員を対象として交通安全を呼び掛け、ルールに対する意識を高めるとともに悲惨な交通事故を未然に防ごうと十月十日農協第二、三会議室にて「交通安全職場宣言」を開いた。



職員を代表して交通安全職場宣言を読み上げる初岡久司くん（酪農課）



寺村交通課長の講話



街頭啓発。パンフレットと牛乳配布で交通安全を呼び掛ける

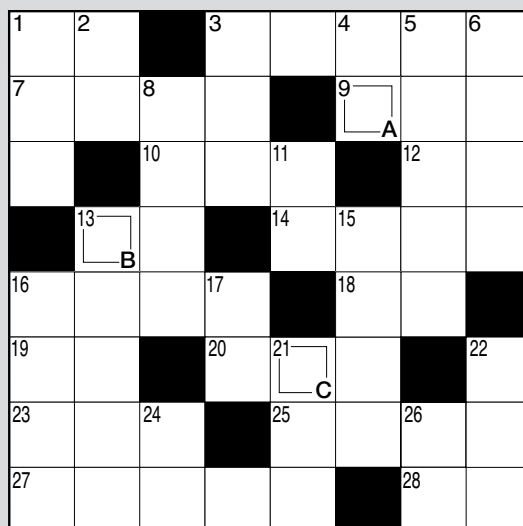
【タテのカギ】

- 1 正確な時刻をラジオなどで知らせる
- 2 服の模様
- 3 川でとれることがある小粒の金
- 4 本気
- 5 油揚げ+すし飯
- 6 紋を染め抜いた服
- 8 電車と自動車の交差点
- 11 高知県の旧国名
- 13 主役はジェットコースターかも
- 15 上流
- 16 アワビより小さいけど形はそっくり
- 17 「○○浦々」
- 21 降水日
- 22 ジャマイカで生まれた音楽
- 24 正午から夜の12時まで
- 26 テストでこれが外れたら最悪

【ヨコのカギ】

- 1 「○○自賛」
- 3 焼き芋と言えばこの芋です
- 7 嘘つき
- 9 2番目の息子
- 10 薄荷
- 12 割合
- 13 「往復」の「往」
- 14 酒を飲む器
- 16 逆立ち
- 18 ⇄洋紙
- 19 「祇園精舎の鐘の○○」
- 20 現在使用されているお金
- 23 書き言葉
- 25 人の家を訪問する時に持参する贈り物
- 27 11月15日の行事
- 28 物の正面

クロスワードパズル



●正解者5名の方へすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係までFAX（78-2556）お願いします。

《締め切り》平成18年11月20日まで

当選者の発表は「けねべつ」12月号誌上

クロスワードパズル10月号の答え

ジカン

抽選の結果下記の方が当選いたしました。
すてきなプレゼントを差し上げます。
組織広報係でお受け取り下さい。

石毛 葉さん 砂越 恭子さん
太田ひとみさん 高橋 顕吾さん
工藤 克子さん

きりとり線

クロスワードパズル

住所

氏名

TEL

答え

A

B

C

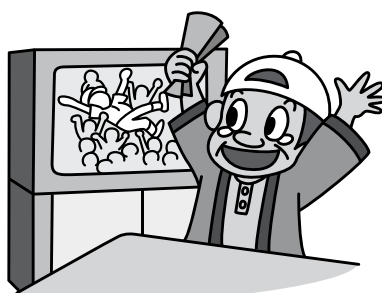
きりとり線

あとかき

今年も残すところ、あと二ヶ月となりました。組合員の皆様も越冬の準備に向けて、何かと忙しい日々を送られているのではないのでしょうか。

さて、十月はというと日本ハムファイターズが四十四年ぶりの日本一となりました。今年の北海道は、高校野球、プロ野球と野球一色の年だったのでは？と思う今日この頃です。

しかし、本年度の酪農情勢はというと生産調整に始まり、手取り乳価の下落など、厳しい状況下での一年となりました。新年度に向けても明るい兆しが見えず、辛抱の年が続くと思いますが、みなでこの苦しい時代を何とか乗り越えましょう。





「たばこ自動販売機」

計根別農業協同組合では、10月からタバコの販売が許可されました。組合員皆様も既にご存知かと思われますが、農協スタンドにも自動販売機を設置しました。禁煙ムードも高まる今日この頃ですが、タバコの売り上げも厳しいものと聞いておりますので、愛煙家皆様のご利用を宜しくお願い致します。



編集／計根別農業協同組合 営農部 営農課 組織広報係
発行日／平成18年11月1日



カラ松の葉も散って、当地も雪の訪れが間近となり、今年も二ヶ月を切り、この一年の結果が見えてきました。組勤報告書を目にしながら、悪化した経営内容を深刻に受け止めている方ばかりと思います。

農協全体に於いても前年比（十月末）二億円を越す収支の悪化を示しております。単純に個々の収支に置き換えますと収入では百五十万円減、支出でも五十万円位の費用増になると思います。今更ながらにも、今時の酪農情勢の悪化が個々の経営にストレートに重くのしかかってきております。

このような状況であっても、この一年の締めは、しっかりと処置しなければなりません。「皆が悪いのだから仕方ないんだ」と安心している方はいないと思いますが、一日

も早くこの深刻な事態に対応すべく行動して頂きたいのです。この所、営農部に相談に来ておられる方も増えて来ておりますが、自らの経営の再点検が必死だと思います。自分の経営の欠点、上手な経営をされている方との比較等も営農部だけではなく、農協役職員全体に周知しておりますので、存分に使って頂きたいと思っています。また、相談コーナー等も工夫したいと思っています。自宅への出向も致しますので、早めの対処をお願いします。

この厳しい酪農情勢は、今後も続くと思いますので、個々の経営手法を見直すとともに、我慢と忍耐を家族皆で確認しあいながら生き残る道を探り当てていきましょう。

平成十八年十一月一日 瀬瀬 成喜